

市民協働事業提案制度 自己評価シート

令和3年度実施事業

作成日 令和3年3月31日

事業名	ラジオエフ「富士市民SDGs宣言」事業 2020年度
記載団体 又は担当課	富士コミュニティエフエム放送株式会社

※評価点（5段階）の基準

5点：（十分に達成）達成度80%以上 / 4点：達成度60%～79%

3点：（一部に問題はあるが概ね達成）達成度40%～59% / 2点：達成度20%～39%

1点：（達成度が著しく低い）達成度20%未満

■（1）市民協働の観点から

評価項目	評価点	補足（評価点の理由や補足、成果・課題とその対応など）
①目的は共有できましたか。	5	普段の良い行いがSDGsとつながっていることを認知する一年にしたいという思いを共有し、実行することができた。
②役割分担は適切にできましたか。	5	明確なアドバイスが事業の遂行に大変役に立った。また、受注者、発注者の相互が保有するノウハウやネットワークを活用できた。
③十分な意思の疎通が図られましたか。	5	対面・電話等で頻繁に連絡を取り合い、よく話し合うことができた。
④対等であることを理解し、良好で持続可能な関係を築き事業を実施できましたか。	5	受注者、発注者が相互に考えを重ね合わせながら、良好で前向きな事業展開ができた。
⑤市民サービスの向上が果たせましたか。 また、相乗効果・波及効果が得られましたか。	5	伝達が難しい内容だったが、具体的で身近な例を提示し、わかりやすく伝えられたと感じる。出演した市民が、本事業を発信してくれたことによる波及効果も感じられた。

評価の流れ

自己評価シート



相互評価シート

■ (2) 事業内容の観点から

評価項目	評価点	補足 (評価点の理由や補足、成果・課題とその対応など)
①目的・目標は達成できましたか。	5	難解ととらえられやすいSDG s を、わかりやすく伝えることができたと思う。
②スケジュールどおりに実施できましたか。	5	新型コロナウイルス感染症の拡大により、危ぶまれた事業もあったが、密を避けるなど工夫して実施することができた。
③-行政 事業の費用対効果はどうでしたか。 ③-市民活動団体等 提案事業実施にあたり事業費積算は妥当でしたか。	5	妥当だと思います。
④事業に対する「受益者(市民)の満足度」は十分に図られましたか。 (受益者からの評価が分かる場合)	5	<small>※受益者からの評価の方法と内容、または、評価できない場合はその理由など</small> 番組に出演した団体からは、SDG s 達成のための思いを強くしたという感想が聞かれた。市民の宣言を録音した際には、初めて知ったという声も多く聞かれたため、認知(満足度)に貢献できたと思う。

■ (3) その他、課題や改善方法など

市民への情報伝達は、ラジオとウェブサイトという2点に絞っての実施だったため露出不足が懸念されたが、新型コロナウイルス感染症の影響が大きかった一年だったため、むしろ、放送が果たせた役割は大きかったのではないかと考える。

今後は、ロゴマークを活用しての視覚的認知拡大なども可能となるため、うまく活用していきたいと考える。